

皆さんはじめまして。在チェンマイ総領事を務めます松本 洋と申します。この度、とても親日的で、しかも両国関係が極めて良好に発展するタイの古都チェンマイに赴任することができて誠に嬉しく思います。

まずは言うまでもなく、在留邦人の皆様の安全確保に努めていきます。タイ北部9県には現在約3100人の邦人の方々が様々な目的で滞在しています。幸い近年チェンマイなど北部では在留邦人や邦人旅行者が被害にあう大きな事件は発生していません。当地は治安の良さから多くの観光客が世界中から当地を訪れています。しかしながら、一たび世界に目を移すと、残念ながら邦人がテロや事故などに巻き込まれるリスクは絶えず存在しています。私どもとしましては、タイ北部9県の治安状況をできるだけ的確に把握し、タイムリーな安全・治安情報の提供に努め、長期または短期の何れを問わず、皆様が当地で快適・安全に滞在出来るよう努めていきたいと思っております。

総領事館の職員が一丸となって出来る限りの邦人援護やきめ細かい領事サービスの提供に努めていきます。チェンマイではロングステイヤーをはじめ高齢者の長期滞在者が多くいらっしゃいます。また、在留邦人各団体も活発に活動されています。こうした方々との連携や日頃の交流も大切にしていきたいと思っております。さらに長期滞在者の子弟の教育のために日本語補習校の存在もしっかりと念頭においていきたいと思っております。毎年タイ北部で行われている先の大戦中に当地で亡くなられた戦没者慰霊も重要な行事の一つです。

北部では日系企業の活動も活発に行われています。ランプーン県の北部工業団地では日系企業が大規模な生産拠点を構えています。こうした日系企業が良好なビジネス環境の下で活動を行っていきけることが日本とタイの両国関係全般にとっての基盤であるとの認識のもと北部でのビジネスや投資環境にも気配りをしていきたいと思っております。

在チェンマイ総領事館にとり北部におけるタイの人々との交流も大切な仕事の一つです。タイ北部で日本やタイの関係団体のおかげでさまざまな分野で交流が既に行われています。また、両国の地方自治体や草の根レベルでの交流も活発です。こうした交流をできるだけ支援していきたいと思っております。引き続き文化やスポーツにおける交流を支援していくとともに、草の根無償資金協力を活用してタイ北部の地域社会の福祉や教育の向上にも貢献していきます。

また、相互理解や友好関係の促進もさることながら、インバウンドによる日本経済の活性化のためにより多くのタイの人々に訪日してもらうことも大切です。タイからの訪日者は近年急激に増加しており、年間で既に100万人を突破しています。チェンマイでも親日的で何度も訪日経験のあるタイの方々に多くお目にかかります。2020年には日本で東京オリンピックが開催されます。こうした機会を通じてタイ北部からも多くの方が日本を訪れるよう日本の魅力をしっかりとアピールしていきたいと思います。また、変化の激しい国際情勢の中で日本の外交政策なども分かりやすく発信していくことが重要です。そのためにも日本語教育関係者やいわゆる知日派といわれる各界の方々とのお付き合いも大切にしていきたいと思います。

私自身これまで欧州やアフリカでの勤務が中心で、タイでの勤務は今回が初めてとなりますが、皆様方からのご協力とご支援を賜りながら、是非皆様のお役に立てる総領事館を目指してまいりたいと思いますのでよろしく願いいたします。